



もしもピアノが弾けたなら...

「エリーゼのために」が弾きたくて一冊が買っていて、私は私自身の指の運動を病み防止のため始めました。

(宮田さん)

子供が苦んでいた頃はたくても出来なかったですが、今は、音楽が出来る楽しさと喜びで充実しています。

(長瀬さん)

趣味を何かしようと思い始めました。手指を動かし、程良い頭の体操になっています。

(呂子さん)

頭と指の良い運動です。この頃やっと指が動くようになりました。3年先には上手くなることを夢見ています。

(岩成さん)

「千の風になって」を練習中です。息子のピアノが我が家に鎮座。せつかなので頭と手の体操と思い始めました。

(河津さん)

いつか森山直太朗の「さくら」が弾けるようになりたいです。昨年9月より始めました。楽しくやっています。

(前島さん)

足は外に出た心臓、指は外に出た頭脳とか。ピアノで指を使ってボケ防止にしようと参加しました。

(篠原さん)

「ピアノ教室」始まっています。

昨年の6月から「ピアノ教室」が始まっています。開催は毎月第1・第3木曜日の午前9時30分から公民館・集会所で行われています。今回、参加している皆さんに一言ずつコメントを書いてもらいました。講師は建部佳代子さん。



教室の最初はまずミーティングから。今日の練習内容の打ち合わせ。「さあ、始めましょう!!」

まずはミーティングからスタート

目次

- ピアノ教室開催中……(1)
- 新しい公民館をめざして…(2)
- やまももの会だより他…(3)
- Do Sports!!他……(4)

新しい公民館をめざして

莊原公民館長 竹田 勲

我が国の人口推移が現状のままで行けば、やがて人口六千万人に半減とか、六十五歳以上が人口割合の四十五%を超す！とか。長期展望にたてばたつほど暗くなるような数値が氾濫しています。

更には私たちが住む地域における課題も多く、例えば「少子高齢化」「環境・食育」「子供の安全・安心」「災害時の助け合い」「厳しい財政事情」などがあります。これらは同時に行政の課題でもあり、特に厳しい財政事情の中、公民館の取り組みにも制限がかけられているのが現状です。

そんな様々な状況の中、これからの公民館に求められるものには次の五つがあります。

- ① まちが持つ「資産」を見直し、現在に活かす。
- ② 多様化し、変化が早い住民の課題に対応する。
- ③ 女性や町民の「生活者視点」で活動をする。
- ④ 利用者に向けて「楽しみ方」の提案をする。
- ⑤ 「課題」を解決する人材の養成。

「身の丈に合う」「持続可能」な活動を

これからの公民館は「身の丈に合う」「持続可能」な範囲での取り組みが求められています。具体的には



花づくりを中心とした環境美化活動も大きな柱の一つになります

現状の活動に追加して次のような活動を行おうと思っています。

- 芸能・文化の継承で子供たちが入る世代間交流活動。
- 花づくり、環境美化活動
- 災害時の助け合いを目指す研修学習の取り組み。

なぜ今公民館なのか。

なぜ今、公民館なのか。それは、生活者視点の活動がしやすい。人材が豊富である。そして何より莊原地区の皆さんは仲間意識があり楽しみ方を知っている。

やっぱり公民館が今まで以上に重要であり「あつい」ところです。皆さんも気楽に参加、協働で楽しみませんか。

新しい主事補に 池淵さん

◆主事補就任のごあいさつ

池淵 光徳

皆さん、こんにちは。池淵光徳と申します。前任の須田さんより引継ぎました。生まれは斐川町です。四十年振りにUターンして来ました。土地勘も鈍っています。又、不慣れな仕事でもあり、皆さんにはご迷惑をお掛けするところもあろうかと思いますが、精一杯努力し、頑張ろうと決意しています。一時も早くお役に立ちたく存じます。どうぞ宜しくお願いいたします。お気軽に声を掛けてやってください。きっと役に立つと思います。



こんにちは、池淵主事補です

竹田館長

おなじみの田中主事

松江地方裁判所へ訪問 裁判員制度を学ぶ

214 (木)

平成二十一年五月までに始まる「裁判員制度」について研修しようとして、去る二月十四日、松江市の母衣町にある松江地方裁判所を訪れました。参加者は約二十名。

まず広報用映画「裁判員」を見た後、総務課 藤原さんから「裁判員制度」について説明があり、実際に裁判室も見学しました。やまももの会員からは、裁判にかかるといふことや対象となる事件、裁判員の役割など具体的な質問も出、大変勉強になりました。今年の十二月までには候補者へ通知調査表の送付が始まるそうです。

裁判員席でハイポーズ



224 (日)

楽しくカラーリング&ぞうきん作り開催

二月二十四日(日)午前九時三十分から福祉部主催による「カラーリング&ぞうきん作り」が楽しく行われました。当日の参加者は約二十名。まずはカラーリング大会でワイワイがやがや軽く汗を流し、その後、各自で持参したタオルで手作りぞうきんを作製。お昼はこれまた手作り料理を皆で作りました。

なお、このぞうきんは後日斐川サンホームへ寄贈しました。

公民館からのお知らせ



私と楽しく英会話しませんか。

「英会話教室」

会員募集

毎月第一、二、四の火曜日
午後8時～9時
会費 1ヶ月3,000円
講師 多久和ミッシェルさん

「花作り教室」会員募集と プランターの寄贈のお願い

～季節ごとに随時行っています。～

花は心を癒してくれます。そんな花を種から育て、我が家の庭、そして萩原の町を花で飾ってみませんか。

※家に使わなくなったプランターはありますか？もしあれば萩原公民館に寄贈してください。

「青パト隊」メンバーが増員

～ 7名増え現在45名に ～

一昨年の5月からスタートした子供の安全を見守るパトロール隊、通称「青パト隊」の活動の輪が年々広がっています。今年4月からは新たにメンバーが7名増え45名体制でパトロールを行っています。

なお、今後もパトロールして頂ける方を募集していますので、関心のある方は萩原公民館へご一報ください。

今年度最初の「青パト隊」の会合が去る4月6日に行われ、年間の活動内容が話し合われました。



新しい会長に

藤森さんが就任

「おいでませ」の心で

藤森 観海

このたび縁あって「おいでませの会」のお手伝いをさせて頂くことになりました。高齢社会といわれる現代、生まれてきてよかったと思えるようにする為、何が出来るか私達一人一人に問われているのではないのでしょうか。

一度しかない人生、誰にも代わってもらうことの出来ない、そしていつか必ず終わりのある命を、どう生きていくかデイサービスを通し、共に考えたいと思います。「おいでませ」の心を大切に、関係者の方々と力を合わせ、精一杯取り組みようと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。



3月28日に行われた「おいでませの会」この日は荘原小学校の子供たちの要望を受けて臨時に開かれました。

Do Sports!!

今年に入り例年になく寒い日が続きました。しかし荘原地区は元気一杯。様々なスポーツが行われました。その一部を荘原体協報告と併せ掲載します。少しずつ暖かくなると一層、様々なスポーツが開催されます。皆さんも積極的に参加し、健康維持に役立ててください。

〈荘原〉 健康づくりの会 GG教室修了大会

25

三月二十五日、ふれあい広場で「地区健康づくりの会」主催のグラウンドゴルフ修了大会が行われ、二十六名が参加しました。

結果は次の通り。

優勝 吉川安子さん
準優勝 神門夏代さん
三位 津田静子さん

たくさんの参加で会場は終始にぎやかでした。



小学生の部で優勝した
黒川レズファイターズチーム

第7回 三世交代 カローリング大会

21

青少年健全育成協議会主催の、第七回三世交代カローリング大会が二月十一日(月・祝)町立体育館で行われ、計四十六チーム、約百四十名の参加がありました。

《一般の部》

優勝 新生町Cチーム
準優勝 岡江田チーム
三位 クローバーチーム
《小学生の部》
優勝 黒川レズファイターズ
準優勝 チームいけぶち
三位 ブラックドラゴン

〈荘原体協報告〉

バスケットボール大会



三月二十二日(日)斐川公園・多目的広場にて「第十一回ミニサッカー大会」が行われハッスルプレーが展開されました。

優勝 ボンバーズチーム
準優勝 MAYAKUチーム

第11回 ミニサッカー大会開催

23

第13回 カローリング大会

1月13日(日)町立体育館にてカローリング大会が行われ、24チーム、約70名の参加がありました。近年は、参加者の技術も向上しハイレベルな競技が展開されました。

優勝 新生町チーム
準優勝 クローバーチーム
3位 ちりとてちんチーム

得点競争も熱戦で行われていました。



◆編集後記◆

さあ、新年度がスタートしました。全国版のニュース・新聞を見ますとあまり良いニュースが無いように思いますが。そんな時こそローカルで頑張りたい。超ローカルな荘原地区から元気を発信しましょう!!
公民館も皆さんの積極的な参加と協力で盛り立てていきたい。